

芝浦工業大学柏高校 2025年度入試出題傾向

【注意点】

- ・前期入試期間に1回・2回入試のみを実施。GL(ジェネラルラーニングクラス)は3教科(国数英)で判定。GS(グローバル・サイエンスクラス)は原則5教科(国数英理社)で判定。ただし3教科でも上位はGS判定します。
- ・試験は国・数・英・理・社ともに、試験時間は50分で解答はマークシート方式。
- ・平均点は、国英数は60%強程度、理社は70%台を想定して問題を作成しています。また、出題範囲は原則として千葉県の公立高校の入試に準拠します。
- ・3教科(国数英)に関しては、思考力を問う問題を出題しています。(下記参照)
【高校入試における本校の思考力の捉え方】
各教科特有の見方・考え方を通して、複雑な課題を適切に解釈し、基礎的・基本的な知識及び技能を活用することで、課題に対して粘り強く向き合い、解決するための思考力や判断力を重視する。
国語:文章の展開を的確に捉え、批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について読み取る力。
数学:基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見出し統合的・発展的に考察する力。
英語:語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら論理的に解釈する力。
- ・出願時に英検2級以上取得申告者は、英語の試験は必ず受験しますが、優遇措置を受けられます。
- ・当日の試験に加え調査書の評定を一定の割合加算し、合否判定を行います。

【国語】(50分100点)

- 1 論説文 2 小説(随想) 3 古文

論説文・小説は段落・場面ごとに内容を整理しながら読み、根拠を必ず本文中に求めるようにしてください。古文については、主語(動作主)を意識しながら読むことをこころがけておくとよいでしょう。

【数学】(50分100点)

- 1 小問集合 2 二次関数 3 場合の数と確率・データの活用 4 平面図形 5 空間図形

幅広い分野から出題をしています。

※大問3は場合の数と確率分野、データの活用分野の両方から出題します。

全体として計算はやや難しめです。計算力が大切であると考えて出題をしています。作図や証明問題は出題していません。解答が0から9までの数字をマークする形式であるため、他教科に比べ、マークの数が多くなります。マークミスにはくれぐれも注意してください。過去問などでの対策が有効です。

【英語】(50分100点: リスニング約15分を含む)

- 1 リスニング問題 1 2 リスニング問題 2 3 リスニング問題 3
4 短めの文章総合問題 5 文章総合問題 1 6 文章総合問題 2

リスニング問題では ①短い会話を聞き、その情報から正しい写真や絵を選べるか ②短い文や会話文を聞き特定の情報を聞き取ることができるか ③長めの文や会話文を聞き特定の情報を聞き取ることができるかを問う問題を出題します。

今年度から、文章問題の大問1つの語数を減らします。2題は例年通り文章量が多いので、過去問題を参考にしながら速く正確に内容を読み取る練習をしましょう。文章の内容を問う問題を中心に出题します。学習指導要領に配慮していますが、過去に本校の入試で用いた単語、熟語や文法は出題しています。

【理科】(50分100点)

学習指導要領内で解ける問題を作成します。県立の問題とほぼ同じ難易度で物理、化学、生物、地学の4分野からバランスよく出題します。知識問題のみならず、実験に関する問題、計算問題なども出題しますので、それらの対策もしっかり行っておいってください。

- 1 生物 2 地学 3 化学 4 物理
5 生物 6 地学 7 化学 8 物理

【社会】(50分100点)

学習指導要領内で解ける問題、千葉県の公立高校入試問題とほぼ同じ構成で、地理、歴史、公民の3分野からバランスよく出題します。なお、総合問題はありません。マーク式の選択問題なので、語句選択もありますが、文章の正誤や理解を問う出題が中心となります。日々の学習から、内容の正しい把握・理解につとめてください。また、統計や地形図、図、表、写真などの資料を活用する出題もあります。教科書や副教材などの資料なども確認し、より深い理解を心掛けてください。

- 1 日本地理 2 世界地理 3 前近代史 4 近現代史 567 公民

芝浦工業大学柏高等学校

2024 年度高校入試分析

国語

全体を通して

第1回・第2回ともに「論説文」「随想または小説」「古文」の3題構成、および各回それぞれの設問も、問数・設問内容・レベルが同じになるように作られています。すべて選択式問題ですが、漢字の問題、文章を踏まえて議論をすすめてその展開を問う問題、古文の問題で差がついています。

差のついた問題について

評論文・漢字では大きな合否差は見られませんでした。唯一、1回(1)①おセイボだけは正答率 56%、合否差 14%とやや差がつかしましたが、後は正答率も高く、受験生が確実に得点を取ることができていました。

小説では差のついた問題がいくつか見られました。①登場人物の心理について話し合う問題は、心理描写を探して読むだけではなく、一歩引いて他者の意見の正当性を見極める力が試されます。自らの考えに閉じこもらず、柔軟に思考するようにしましょう。

②登場人物の心情を答える問題は、他の受験校でもよく出題される形式で、本校の対策がそのまま他校の受験勉強にもなるはずです。心理を想像するのではなく、起きている事象を一つ一つ追いかけて、論理的に解答する力が求められます。ぜひ、過去問対策を通じて読解力を向上させてほしいと思います。

③④古文では、1、2回とも、いくつかの問題で10～20%前後の差がついています。練習量の差であると思われます。できるだけ時間を見つけて古文に触れ、音読する機会を増やすとよいでしょう。その際、主語（動作主）が誰なのか、何をしているのか、指示語は何を指すのか、などを意識しながら読むようにしましょう。

(5) 文章中に 一人、俯いていた佐倉一步を見てしまったのだ とあるが、

このとき直登が佐倉についてどう考えていたのかというテーマで、クラスで話し合いをしている。本文の内容をふまえて**適当でない発言**をしているものを、次のア～オのうちから一つ選びなさい。

ア 守備要員及び控え選手としてベンチに座っても鬱屈した姿を見せない佐倉の、部室での表情が歪んでいます。これを見た直登は、佐倉が控え選手として部にいられてよいか考えているのだと思っています。

イ 部室を覗いた直登は、佐倉の暗い表情に注目しました。堅実にプレーをこなしているのにレギュラーから外れたことを、やむを得ないと無理に思い込もうとしているのではないかと直登は考えています。

ウ いつもは剽軽で調子良く、何事にも深く拘らない佐倉が、部室で苦痛に耐えるかのような様子を見せています。野球部における自分のあり方を考えているのだろうと、このとき直登は推測しています。

エ 佐倉は部室の中で、光を浴びながら足元に視線を落としています。それを見て、野球部をやめたほうがいいのだろうかという自分への問いに答えを出せない状態だと、直登はとらえています。

オ 部室にいた佐倉の表情は、光に縁取られて暗く歪んでいたように見えました。レギュラーから外れなければならなかったことを、理解できるところを苦しんでいるのだろうと直登は感じています。

解答 イ

(4)

文章中に ^D ばっかじゃねーの、と駿馬は心の中でつぶやいた とあるが、このときの駿馬の心情の説明として**適当でないもの**を、次のア～オのうちから一つ選びなさい。

ア 夢をかなえることの大変さなど気にしないという自信に満ちたすばるの発言が、現実を見ていない幼稚なものに感じられあきれている。

イ すばるが、駿馬の言われたくないことを率直に指摘してきたので動揺し、またその態度が見下すものだったので腹立たしく感じている。

ウ 夜空の果てしない数の星の中からただ一つの小惑星を見つけるといふすばるの目標があまりにも壮大なものだったので、圧倒されている。

エ すばるが誰も思いつきもしないような大きな夢を抱き、恥ずかしがるそぶりもないことが内心うらやましく、劣等感を持ち始めている。

オ すばるが自分の夢ばかりを語って、駿馬の夢や考えには関心を持つこともなく存在を無視していることが情けなく、悔しく思っている。

解答 オ

③古文で登場人物が驚いた理由を答える問題【第1回 三（4）】

(4) 文章中に ^C 御門驚き給ひて

とあるが、御門が驚いたのはなぜか。その理由の説明として最も適当なものを、次のア～オのうちから一つ選びなさい。

ア 三人の絵師が持ってきた絵は、どれも宝志和尚の姿ではなく、宝志和尚が額から皮を断ち切って仏者の姿に変化するという非現実的な様子を描いていたから。

イ 絵師の三人とも異なる絵を描いており、その絵が宝志和尚の姿だけではなく、和尚が白らの皮を切る様子や菩薩の姿など不思議なものが多かったから。

ウ 絵師たちが持って来た絵を見ると、宝志和尚が人間の姿をしていないかのように描かれていて、絵師によって見えているものが異なるようであったから。

エ 絵師たちが持ってきた絵を見ると、三人とも、この世では見ることのできない宝志和尚がさまざまな仏者と顔を合わせて拝んでいる様子を描いていたから。

オ 絵師たちの持ってきた絵は、背景とともに宝志和尚の姿を描いているのは共通していたが、背景にある仏の姿は、三人それぞれ異なったものであったから。

解答 ウ

(5) 本文の宝志和尚についての説明として最も適当なものを、次のア～オ

のうちから一つ選びなさい。

ア 宝志和尚は、絵師たちが訪問したときもしっかり法服に着替え、信心深い様子を見せたので、肖像画が世間に出回ると、和尚は人間ではなく神仏なのだと言われ始めた。

イ 絵師たちが訪れたとき、宝志和尚は何者かに襲われて姿が見えなくなり、御門の使いが探しても見つからず、世間では和尚を襲った者は普通の人間ではないといううわさが流れた。

ウ 宝志和尚は御門にも尊敬されるほど徳の高い人物であったが、絵師たちに本当の姿を見られたことを気に病み、御門に顔を合わせることはできないと、人前から姿を消した。

エ 絵師たちが肖像画を描いたあと、御門の使いが宝志和尚を訪ねてもその姿はなく、こういった出来事を受けて世間では宝志和尚は普通の人間ではなかったのだと言われ始めた。

オ 宝志和尚はすばらしく尊い人物であったが、自分の肖像画を描かれることは嫌がっていたため、絵師たちの前から姿を消して、その後も人前に現れることがなかった。

解答 エ

数学

全体を通して

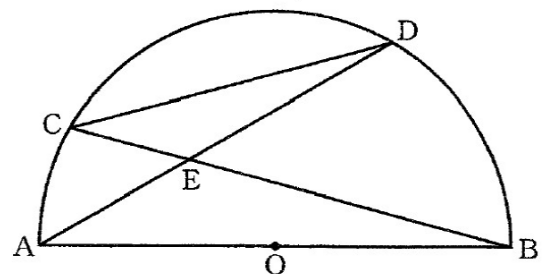
1 小問集合、2 二次関数、3 場合の数・確率・データの活用、4 平面図形、5 空間図形 の5題構成で広い分野から出題をしています。例年、図形の問題や図形に関わる問題で差がつく傾向があります。

差のついた問題について

2024 年度入試の差のついた一問は平面図形の問題と空間図形の問題となりました。差のついた平面図形の問題は第 1 回の 4 の(2)です。補助線を引くことに気付けるかどうかポイントとなります。 $\angle COD=90^\circ$ であることから、三角形 ODC が直角二等辺三角形であることが分かり、直角二等辺三角形の辺の比を利用することで線分 CD の長さを求めることができます。空間図形の問題は第 2 回の 5 の(2)です。四面体 OCEF に関して、底面を三角形 OEF、高さを線分 OC と見ることができかどうかポイントとなります。また、空間図形の問題ですが、円の性質を利用するために面 OEF に着目します。

第 1 回 4 の問題

- 4** $AB=12\text{ cm}$ を直径とする半円 O の $\widehat{AB}$ 上に
 $\widehat{AC}:\widehat{CD}:\widehat{DB}=1:3:2$ となる点 C, D がある。
線分 AD と線分 BC との交点を E とする。



- (1) $\angle ABC = \boxed{\text{ア}}\boxed{\text{イ}}^\circ$
(2) $CD = \boxed{\text{ウ}}\sqrt{\boxed{\text{エ}}}\text{ cm}$
(3) $BE = \boxed{\text{オ}}\sqrt{\boxed{\text{カ}}}\text{ cm}$
(4) $\triangle CDE$ の面積は $(\boxed{\text{キ}}\sqrt{\boxed{\text{ク}}} - \boxed{\text{ケ}})\text{ cm}^2$

点Oと点C, 点Oと点Dをそれぞれ結ぶ。

$\widehat{AC}:\widehat{CD}:\widehat{DB}=1:3:2$ より

$$\angle COD = \frac{3}{1+3+2} \times 180^\circ = 90^\circ$$

が成り立つ。また, 半円 O であることから

$$OC=OD=6 \text{ (cm)}$$

である。

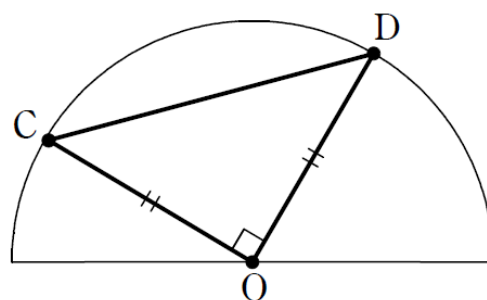
よって, $\triangle ODC$ は直角二等辺三角形であるから

$$OC:OD:CD=1:1:\sqrt{2} \text{ が成り立つ。}$$

したがって

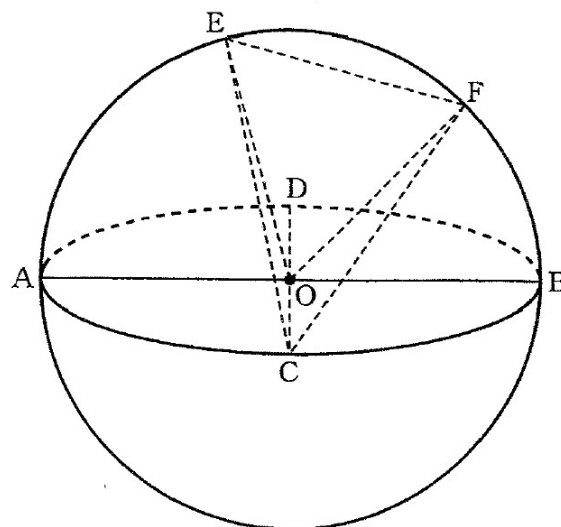
$$CD = \sqrt{2} \times OC = 6\sqrt{2} \text{ (cm)}$$

を得る。



第2回 5の問題

- 5** 中心 O, 直径 12 cm の球 O があり, 線分 AB, CD は垂直に交わる球 O の直径である。中心 O を通り直線 CD に垂直な平面で球 O を切断したときの切断面の円について, その円の周上に, $\widehat{AE}:\widehat{EF}:\widehat{FB}=5:4:3$ となる点 E, F をとる。



- (1) $\angle AOE = \boxed{\text{ア}}\boxed{\text{イ}}^\circ$
- (2) 四面体 OCEF の体積は $\boxed{\text{ウ}}\boxed{\text{エ}}\sqrt{\boxed{\text{オ}}}\text{ cm}^3$
- (3) $\triangle CEF$ の面積は $\boxed{\text{カ}}\sqrt{\boxed{\text{キ}}}\text{ cm}^2$
- (4) 点 O と面 CEF との距離は $\frac{\boxed{\text{ク}}\sqrt{\boxed{\text{ケ}}\boxed{\text{コ}}}}{\boxed{\text{サ}}}\text{ cm}$

$\widehat{AE}:\widehat{EF}:\widehat{FB}=5:4:3$ より

$$\angle EOF = \frac{4}{5+4+3} \times 180^\circ = 60^\circ$$

を得る。

また、球の中心がOであり、

$$OE=OF$$

が成り立つから、 $\triangle OEF$ は正三角形である。

ここで、点Oから直線EFに垂線を下ろし、

交点をHとすると $EH:EO:OH=1:2:\sqrt{3}$

が成り立つ。よって

$$OH = \frac{\sqrt{3}}{2} \times EO = 3\sqrt{3} \text{ (cm)}$$

$$\begin{aligned} \triangle OFE &= \frac{1}{2} \times EF \times OH \\ &= \frac{1}{2} \times 6 \times 3\sqrt{3} \\ &= 9\sqrt{3} \text{ (cm}^2\text{)} \end{aligned}$$

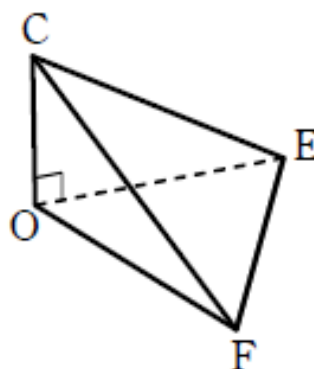
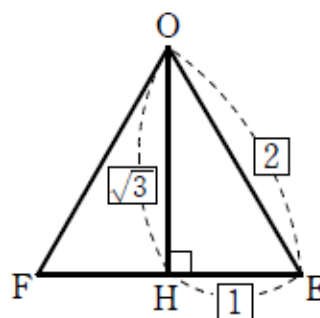
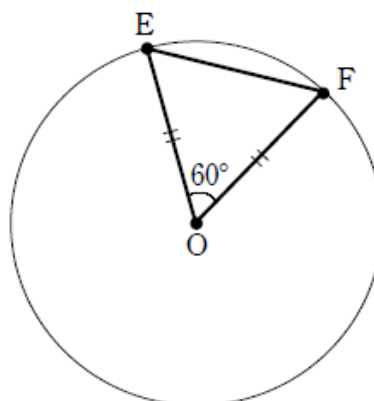
を得る。

四面体OCEFは、 $\triangle OFE$ が底面、線分OCが高さである三角錐である。

したがって、四面体OCEFの体積は

$$\begin{aligned} \frac{1}{3} \times \triangle OFE \times OC &= \frac{1}{3} \times 9\sqrt{3} \times 6 \\ &= 18\sqrt{3} \text{ (cm}^3\text{)} \end{aligned}$$

となる。



英語

全体を通して

平均点は第1回が67.8点、第2回が61.6点でした。リスニング問題の平均正答率は第1回が85%、第2回が82%と、よく聞き取れたようです。このような場合、少しのミスが足を引っ張ります。リスニング問題の対策として、設問や選択肢を事前に読み、どこに重点を置いて聞くべきか考えてから聞きましょう。長文総合問題は受験者の総合的な力を見る出題で、内容理解問題、図表読み取り問題で、合格者と不合格者の正答率の差が開く問題が多く見られました。基本語彙、文法力を身につけるとともに、書かれている情報を整理しながら、内容把握に務めることを意識した学習をしましょう。

差のついた問題について

高校前期1回

大問5 (3)

They historically lived there. Sala says, "There were no sharks in a fifth of the reefs we studied. Even in some areas where reef sharks are still found, there are much fewer of them now. Because of this, ③ they no longer play the same ecological roles as hunters."

本文中の下線部③の理由として最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア Shark populations have decreased.

イ Sharks are the most common species in the ocean.

ウ The number of sharks is increasing.

エ Sharks are not endangered species.

解説

下線部③の直前をみると” Because of this (これが原因・理由で)“と書かれている。this がの内容はこれ以前の文 “There were no sharks in a fifth of the reefs we studied. Even in some areas where reef sharks are still found, there are much fewer of them now.” (調査したサンゴ礁のうち5ヶ所中1ヶ所はサメを確認できなかった。サメが見つかった場所でも、非常に減っている) を指している。つまり「サメがいなくなったり、減少した」ことが理由で、生態系の中で捕食者としての役割を果たせなくなっている、という内容である。

このことから正解はアの「サメの頭数が減っている」が正解となる。イは生態系における捕食者としての役割を果たさなくなっていることの理由として、本文で述べられていないので消去できる。ウ、エとも「サメが減っている」という内容に反する。

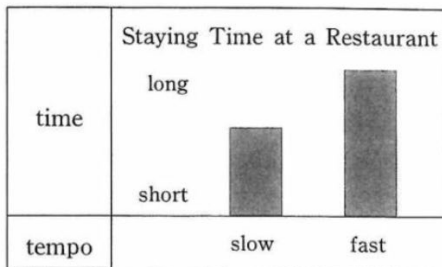
大問 4 (1)

第 7 段落 (抜粋)

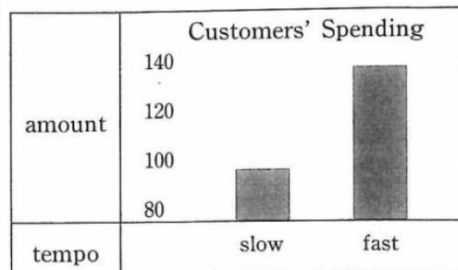
Another study found that customers listening to classical music instead of Top 40 music in a wine store spent much more money. This was not because customers bought more wines, but because they bought much more expensive wines.

(1) 本文の内容に合うものを、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

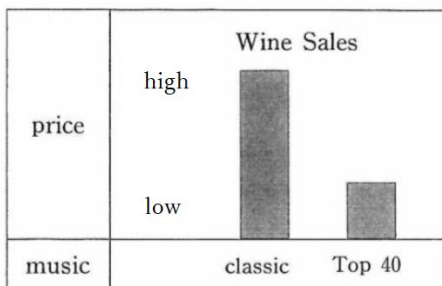
ア



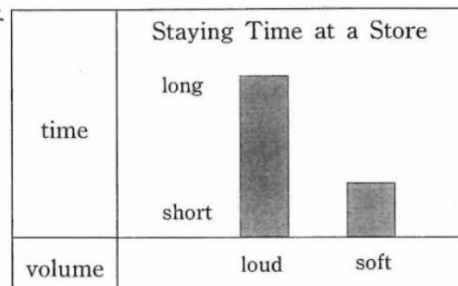
イ



ウ



エ



解説

本文第 2 段落から、この文章のテーマが「音楽の 3 つの要素 (tempo, genre, volume) が客の購買行動にどのように関わっているか」であることが分かる。以下、第 3, 4, 5 段落が tempo、第 6, 7 段落が genre、第 8 段落が volume についての記述である。各選択肢の内容に該当する箇所を見ていくと、第 7 段落から「(店内で) Top 40 music ではなく classical music を聴いている客は、より高額のワインを購入し、より多くのお金を使う」ことが分かる。よって、正解はウである。また、選択肢アは第 4 段落、イは第 5 段落、エは第 8 段落の内容から、それぞれグラフの高さが逆になっていることが分かる。

理科

全体を通して

1, 2 回入試いずれも生物・地学・化学・物理から 2 題ずつの 8 題構成になっています。生物・地学・化学・物理がまんべんなく出題され、2024 年度入試の合格者平均の得点率は 85% 以上でした。2025 年度入試では同様の難易度で出題する予定です。よって、極端な苦手分野があるとボーダーラインに届きにくくなりますので、各分野バランスよく学習することが必要です。

差のついた問題について

例年、合格者と不合格者と大きく差がついているのは、計算問題です。

- ① 2 段階にわたる計算問題
- ② グラフや表から読み取った数値を用いて計算に繋げる問題

2024 年度入試で差がついた問題例【1】 ① 2 段階にわたる計算問題

1 回入試より 大問 8

実験 2

- ① 図 2 のように、おもりを天井の点 O から糸でつるした。
- ② おもりが最も低くなる点 C から、糸がたるまないようにして点 A までおもりを持ち上げて静止させ、静かに手をはなすと、おもりは点 B, C, D を通過して点 E まで運動した。
- ③ 図 3 のように、点 O と C のちょうど中間の点 X にくぎを打ち、糸がたるまないようにして点 A までおもりを持ち上げて静止させ、静かに手をはなして運動させた。

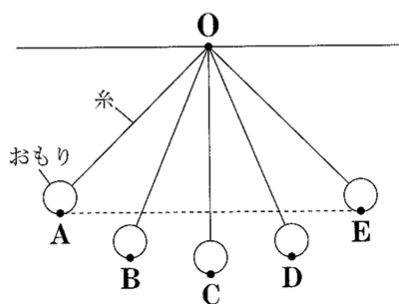


図 2

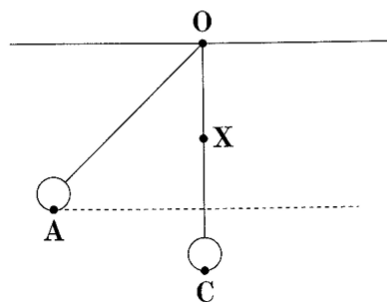


図 3

- (4) 図 2 で、点 C でおもりがもつ位置エネルギーを 0 としたとき、点 A でおもりがもつ位置エネルギーは、点 B でおもりがもつ位置エネルギーの 3 倍でした。小球が点 B を通過するときにもつ運動エネルギーを b 、点 C を通過するときにもつ運動エネルギーを c としたとき、 $b : c$ を最も簡単な整数の比で表すとどのようになりますか。 あ , い にあてはまる数字を一つずつ選びなさい。

$$b : c = \boxed{\text{あ}} : \boxed{\text{い}}$$

(解説)問題文の情報を整理しつつ、2 段階以上の計算を要する問題において差がつかしました。

点 B、点 C の運動エネルギーを考えるために、力学的エネルギー保存則より点 A から点 B、点 C への移動における位置エネルギーの減少分をそれぞれ読み取る必要があります。

点 B の位置エネルギーを E とすると、点 A の位置エネルギーは $3E$ 、また点 B の位置エネルギーは点 A から点 B への位置エネルギーの減少分と一致するため、 $3E - E = 2E$ となる。同じく点 C の運動エネルギーは点 A から点 C への位置エネルギーの減少分と一致するため、 $3E - 0 = 3E$ となる。

よって点 B の運動エネルギー b と、点 C の運動エネルギー c の比は、 $b : c = 2E : 3E = 2 : 3$ となる。

以上のように、複数の計算を法則から計算しつつも、情報整理しつつ、最終的に問われた値を導く問題で、差がついた様子でした。

2024 年度入試で差がついた問題例【2】

2 回入試より 大問 2

S さん：太陽，地球，各星座の位置関係を，**図 3** のように模式的に表してみました。地球の移動していき向きは **1** で，地球が **A** の位置にあるとき，日本の季節は **2** です。

先生：よくまとまっていますね。ここでは黄道の近くに見える 12 の星座について考えていますが，他の星座についても同じように考えることができます。**図 4** は，**b** 12 月 15 日の 22 時に，ある地点から南の空を観察したときに見られたオリオン座のようすです。このオリオン座の位置がどのように変わっていくかについても考えてみましょう。

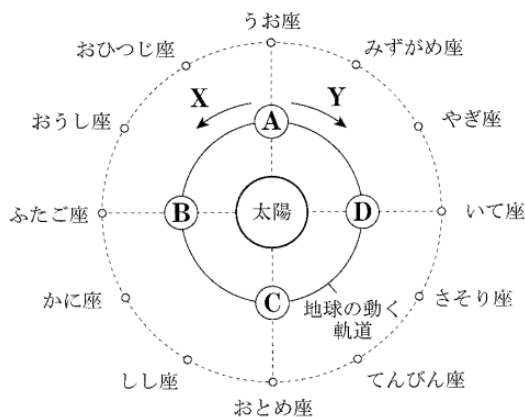


図 3

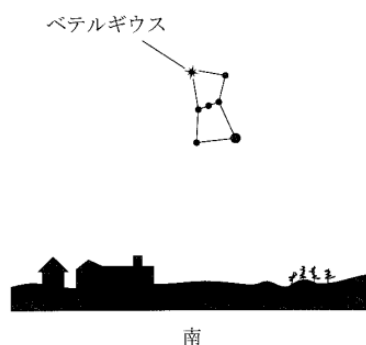


図 4

(3) 会話文中の **1** にあてはまるものを 1 群の A，I のうちから，**2** にあてはまるものを 2 群の A～E のうちから，最も適当なものをそれぞれ一つずつ選びなさい。

【1 群】 A X I Y

【2 群】 A 春 I 夏 U 秋 E 冬

(解説) 例年計算問題で差が付くことが多いですが，今年度は天体分野における基本的な知識を問う問題で差がつかしました。夏を代表する星座はさそり座であることは多くの受験生は知っていると思います。しし座～おとめ座が春、みずがめ座～うお座が秋を代表する星座であることは，ある程度練習問題をこなしてきた受験生ならばわかったことだと思いますので，春→夏→秋と観測できる星座が移り変わるのは，反時計回りの『A X』が正解となります。A の位置に地球があるときは，うお座が夜南中するので季節は『U 秋』でした。与えられた図から必要な情報を読み取り，勉強してきた知識と結び付けて答えることが要求された問題でした。

社会

● 全体を通して

社会は、地理・歴史・公民全分野から出題されます。3分野の配点は、地理分野・歴史分野がほぼ同じで、公民分野はやや少なめです。千葉県の公立高校の入試を参考にして、基礎学力を問う出題を中心に構成していますので、まずは基礎・基本事項を丁寧に学習して入試にのぞんでください。なお本校では、各分野にまたがる総合問題の大問はありません。

2021 年度入試は休校期間があったため、公民分野の出題を一部に限りましたが、2022 年度以降の入試では、以前と同様に中学全分野からの出題に戻しました。

社会科の問題傾向としては、文章正誤問題が比較的多く出題されます。暗記に頼るだけではなく、内容を確実に理解し、理解に基づいた考察を通じて正解を導く作業が必要となります。日頃より内容の理解を十分に意識した学習につとめてください。

また、表・グラフ・地図・絵図・年表などの資料を使った問題も出題されます。学習の時には本文だけではなく、教科書・副教材などに掲載されているそれらの部分にも注意を払って学習をすすめてください。

苦手な分野があると、そこでの失点が大きくなりますので、苦手分野の対策も怠らないように心掛けて、3分野ともに満遍なく得点できるように準備してください。

● 差のついた問題について

1, 地理分野 … 第2回 大問2 (7)

(7) 次の資料は、さゆりさんが、地図中の中国、インド、アメリカ合衆国、ブラジル及び日本の農業などの統計についてまとめたものである。あとのⅠ～Ⅳの文のうち、資料から読み取れることについて正しく述べた文はいくつあるか。最も適当なものを、下のア～エのうちから一つ選びなさい。

資料 5か国の農業などの統計(2019 年)

国 名	農地面積 (千 ha)	農林水産業就業人口 (千人)	穀物生産量 (千 t)	穀物輸入量 (千 t)
中 国	527,714	194,382	612,913	19,570
インド	179,578	199,809	324,331	739
アメリカ合衆国	405,811	2,189	421,810	11,444
ブラジル	236,879	8,564	121,240	11,681
日 本	4,397	2,279	11,832	25,029

(「世界国勢図会 2022/23」より作成)

Ⅰ 5か国中で農地面積が最も大きい国は、農林水産業就業人口と穀物生産量が最も多い。

Ⅱ 5か国中で農林水産業就業者1人あたりの農地面積が最も大きい国はアメリカ合衆国である。

Ⅲ 5か国中で農林水産業就業人口が1000万人未満の国は、いずれも穀物輸入量が1000万t以上ある。

Ⅳ 5か国中で穀物輸入量が最も多い国は、1haあたりの穀物生産量が2t以下である。

ア 一つ イ 二つ ウ 三つ エ 四つ

合否差 16%となっています。各国の統計を読み取る問題です。細かい知識を必要としないシンプルな読み取り問題になっています。そのため正答率は 81%と高く、落ち着いて解けば、正解を導き出せる問題でした。合否差が出た理由は、数学的な計算を要することや情報量が多いことが考えられます。暗記で解ける問

題ではないため、日頃からグラフの読み取り練習を行っていないと難しく感じるかもしれません。5カ国×4種類の情報があるため、一つ一つ見落とさず読み取る集中力と冷静さが求められます。また、表の単位と選択肢の単位にずれがあることも合否差が出た理由だと考えられます。この問題では表の単位は（千）となっていますが、選択肢Ⅲでは（万）を用いています。この単位のずれに着目した問題は過去にも出題しておりますので問題を解く際に注意しましょう。

地理分野ではこのように図表やグラフから情報を読み取る問題が出題されます。時間を要するので配分には十分気を付けてください。丁寧に読み取れば正解しやすいため、1つ1つの細かい情報を見落とさず、特に凡例は確実にチェックして解きましょう。

2. 歴史分野 … 第1回 大問4（4）

1914	日本がイギリスとの同盟を理由に連合国側で第一次世界大戦に参戦する……………	B
1919	日本が戦勝国の一員としてベルサイユ条約に調印する……………	

(4) 次のⅠ～Ⅳの文のうち、略年表中のBの時期における国内外の動きについて正しく述べた文はいくつあるか。あとのア～エのうちから一つ選びなさい。

- Ⅰ 日本は好景気となったが米の価格が高騰したため、米の安売りを求める運動が広がった。
 - Ⅱ 日本が賠償金を得られなかったことに反発した民衆が、日比谷焼き打ち事件を起こした。
 - Ⅲ 戦争の長期化や食料などの不足に反発した民衆が立ち上がり、ロシア革命を起こした。
 - Ⅳ パリ講和会議の内容に反発し反日感情を高めた中国の民衆が、三・一独立運動を起こした。
- ア 一つ イ 二つ ウ 三つ エ 四つ

この問題は全体の正解率が64%とやや難しい問題ですが、合格者と不合格者間での正解率の差が20%離れています。

さて、この問題が合格者と不合格者での正解率が開いた理由として、以下の4点があげられます。

まず最初は問題の形式です。本校の歴史分野の正誤問題は、いくつかの形式がありますが、4文中に正文がいくつあるかという形式や二文が出題されてそれぞれの正誤の組合せを出題する問題は、消去法などが仕えず、正確な理解が試されるため、実力差が反映しやすいため、合格者・不合格者間で正解率の差が開きやすい傾向にあります。正誤問題以外では、選択肢を古いものから並べ替える問題も正解率に差がみられます。

2つ目の理由は、この問題が近代史の問題だからです。江戸時代までの前近代においては、歴史の流れや内容がそれほど複雑ではないのですが、近現代に関しては内容が複雑になり、またいくつかの事象が関連してくるため、学習内容も深くなります。このため、一般的に江戸時代までの問題と比べて、合格者と不合格者との間の正解率も離れやすくなります。また近現代史は、中学校2年生の後半から3年生の前半で勉強し、また学校によっては時間の関係から、学習内容が浅くなるなど、自分で理解を深めなければいけないことも多いと聞いています。

3点目は、外交に関わる問題も問題文に含まれているからです。外交史は他国の歴史とも関係するためか、苦手としている受験生が多いように感じます。このため、理解が不十分な状態で入試にのぞんでいる受験生も少ない内容です。この他には、文化史、経済・産業史なども同様の傾向がみられます。これらの分野の学習は、丁寧に理解を深める学習を心掛けてください。

4点目は、時代が限られているという条件によります。本校の入試においては、たびたび年表を使い、その時に時代を限ったなかで起こった事象を出題することがあります。1点目の問題形式に関する説明では、時代順に並べ替える問題も差が開きやすいことを説明しました。本校の高校入試では西暦を答える問題は出題しませんが、歴史は流れが大切なため、1点目で指摘した時代順の並べ替えやこのように時代を区切った正誤問題を出題することがあります。内容だけではなく、背景や流れなどもあわせて学習する必要があります。この問題は、第一次世界大戦の開戦からその講和条約であるベルサイユ条約の締結までの期間に起こったことを出題しています。終わりの部分に関わって、Ⅳの判断が難しかったと思います。こちらは時期として不適切というだけでなく、内容の面でも誤文という二重の誤りになります。時期判定に迷った際にも落ち着いて文章と向き合えば正しい判断が出来る場合もありますので、問題をよく読み、粘り強く考える習慣をつけてください。

以上、受験生が苦手な部分に関して説明しましたが、それを克服して受験の日をむかえられるように準備に励んでください。

3, 公民分野 … 第1回 大問7 (3)

- (3) 下線部 **c** に関連して、次の表は、あさひさんが、基本的人権とその主な内容をまとめたものの一部である。Ⅰ～Ⅲのそれぞれの基本的人権について、その主な内容の正誤の組み合わせとして最も適当なものを、あとのア～カのうちから一つ選びなさい。

表

	基本的人権	主な内容
Ⅰ	自由権	・ つきたい職業について、住みたい場所に住むことができる。 ・ 私たちはみな個人として尊重され、性別などで差別されない。
Ⅱ	社会権	・ 戦争に反対する集会やデモ行進に、友人と参加することができる。 ・ 健康で文化的な最低限度の生活を営むことができる。
Ⅲ	請求権	・ 裁判所で、法にもとづいた公正な裁判を受けることができる。 ・ 国会議員や地方議会議員、首長を選挙することができる。

- ア Ⅰ, Ⅱ, Ⅲともに正しい。 イ Ⅰは正しいがⅡ, Ⅲは誤っている。
ウ Ⅱは正しいが, Ⅰ, Ⅲは誤っている。 エ Ⅲは正しいが, Ⅰ, Ⅱは誤っている。
オ Ⅰ, Ⅱは正しいが, Ⅲは誤っている。 カ Ⅰ, Ⅱ, Ⅲともに誤っている。

合否差29%と24年度入試の公民部分で最も差がついた問題です。全体正答率も56%と社会科の中では低く、合否の試金石になった問題と思われます。

この問題で差がついた要因は二つ挙げられます。一つ目は問題形式です。一般的な四択形式などと異なり、Ⅰ・Ⅱ・Ⅲすべての項目の正誤を判別しなくてはならない問題です。消去法が使えずⅠ・Ⅱ・Ⅲの項目すべてについての正確な知識理解が求められます。本校の高校入試の問題は公立高校の入試に模しつつも、点差をつけるため、このような問題形式が少なくありません。学習事項全般にわたってあいまいな部分を残さず

正確に理解しつくすよう心掛けてください。

二つ目の要因は、問題内容です。この問題は、表に記載されている自由権、社会権、請求権の三つの権利の意味自体が問われているだけではなく、日本国憲法の定める基本的人権の体系全体を理解できているかが問われています。たとえば、項目Ⅰでは、自由権の意味内容が問われていますが、自由権とはそれ自体を大まかにいえば「自由に生きる権利」です。その知識だけで考えようとする、「主な内容」二つ目「私たちはみな個人として尊重され、性別などで差別されない」が自由権に属するのかどうかは判別が困難でしょう。しかし、日本国憲法の基本的人権の体系には大きな分類として、自由権のほかに平等権があったことを思い出せば、二つ目の選択肢は、自由権よりも平等権に属すると考えることが適当であることが分かります。このようにこの問題は、自由権、平等権、社会権、参政権、請求権という日本国憲法の基本的人権の体系全体が、教科書や資料集に掲載されている表のように、体系的に整理して頭に入れられているかが問われているのです。

公民で扱う法や制度は、一定の体系性・構造をもって整備されています。個々の知識をばらばらに覚えるのでは、一つ一つの知識が曖昧になりがちです。全体の体系・構造を捉えようとすることで、一つ一つの用語の意味の境界も明確になり、正確に理解することができます。そのような理解の仕方を心掛けて学習を進めていただければと思います。